



神楽会館 だより

KAGURAKAIKAN

9月公演(9月15日)・浅草流大迫神楽(豊後大野市千歳町)・阿蘇野神楽座(由布市庄内町)



◀舞手とお囃子の息がぴったり。

▲第1幕「試験劔」浅草流大迫神楽

諸神の活躍により天照大御神が再び姿を現し、八百万の神々は喜び、祝いの舞を舞ったという物語の舞です。



◀息の合った舞に美しい衣装。

▲第2幕「岩戸舞」阿蘇野神楽座

天照大御神が天岩戸を出られたので、八百万の神々は喜びに満ち溢れ、天の岩窟(いわや)の前で舞踏したという物語の舞です。



◀須佐之男命も激しく抵抗します！

▲第3幕「神逐」浅草流大迫神楽

八百万の神々は、暴れ者の須佐之男命を許さず、追放しようとする物語の舞です。



◀天の岩戸が開く瞬間です。

▲第4幕「戸開」阿蘇野神楽座

諸神の活躍により、天照大御神を外に連れ出すことに成功し、高天原に平穏が戻るという物語の舞です。



アンケートには、「神楽座さんのインタビューが聞きたい」という意見があります。今回は両座の楽員の中から若手の方にインタビューを行いました。会場からは温かい拍手が送られていました。

〈皆様のご感想〉

- 大迫神楽の「神逐」の須佐之男命がおもしろくてやさしくて、かっこよかったです。
- みんなで声を掛け合っていて、緊張感が伝わりよかったです。「戸開」の姫の舞がよかったです。
- 阿蘇野神楽座の神がかったような魂の舞に魅了されました。
- 若い人が神楽をしており、自分も頑張ろうと思えたのと同時に、嬉しい気持ちになりました。
- リズムにのった舞がよく、楽しく観れました。
- 7時間かけてきた甲斐がありました。最高でした！
- 全体的に笛、太鼓もすべて力強く、ユーモアセンスもあり素晴らしかったです。

などたくさんのご感想をいただきました。ありがとうございました。



神楽座さん紹介コーナー

今回は9月15日に神楽会館で公演をいただいた浅草流大迫神楽です。

浅草流大迫神楽

- 1. 神楽座紹介** 浅草流大迫神楽は千歳町高添の下ノ原天満社所属の神楽座です。浅草流の神楽はテンポが速く、素朴な舞が特長です。現在20代から70代まで19名の楽員で構成されております。これからも先輩から教えていただいたとおりの舞を伝えていきたいと思っています。
- 2. 今後の目標**
 - ・浅草流の舞をくずすことなく、後世に伝えていきたい。
 - ・受けをねらった舞はせず、揃った舞を心掛ける。
 - ・若手の楽員を増やす。
 - ・全員揃った神楽の練習を行っていく。
- 3. 今後の予定** 令和6年
 - ・近隣の神社で奉納神楽 4箇所
 - ・大分市でのイベント 神楽披露 1箇所

次回公演のお知らせ

10月公演：10月20日(日) 12:30~15:30(予約受付中)



浅草・犬山神楽社

「返矢」「貴見城」



竹野浦神楽保存会

「扇子舞」「恵比寿大黒舞」

11月公演：11月17日(日) 12:30~15:30(予約受付中) 御嶽神楽 「五方礼始」「五穀舞」

「地割」「八雲払」「大神」

12月公演：12月15日(日) 12:30~15:30 緒方三社神楽保存会・竹の中神楽保存会

神楽公演には、株式会社ぶんどおのエナジー様に御協賛をいただいております。

第37回御嶽流神楽大会

2024年10月27日(日) 8:30~16:00(予定)

■神楽の里能場公園 ■中学生以上500円

■豊後清川駅よりシャトルバスあり

■<<出演団体と演目>>開会式8:30~

(順番) 1. 御嶽神楽「貴見城」9:00~

2. 清川子ども神楽保存会「神開」

3. 中江岩戸神楽保存会「降臨」

4. 出合い神楽(庄内原、細枝、御嶽)「綱伐」

5. 浅草流細枝神楽「貴見城」

6. 御嶽神楽「五穀舞」

~20分休憩~

7. 出合い神楽(中江、吉田、御嶽)「柴曳」

8. 庄内原神楽保存会「日割」

9. 御嶽流吉田俚楽座「神逐」

10. 御嶽神楽「八雲払」 11. 御嶽神楽「大神」

【イベントのお知らせ】

第33回神楽フェスティバル

2024年10月5日(土)

9:00~17:00(予定)

■道の駅波野神楽苑

■高校生以上：1,000円

中学生以下：無料

■8:30開場

■<<出演団体>>

・中江岩戸神楽保存会・横堀岩戸神楽保存会

・波野小学校子ども神楽クラブ

・波野中学校神楽クラブ

・波野太鼓黒鷲/<大分県>・御嶽神楽

・庄内雲取神楽社・宇目神楽保存会

